

2011年合同新年会

3.16むけ全力投球!



布川事件茨城の会

2011.2.15

No.72

『完全無罪判決』を 意思統一した新年交流会

一月五・六日、「筑波山江戸屋」で開かれた最後の(?)合同新年会に延べ五三名が参加しました。今年には顔ぶれも多彩。「ゆつたりした正月を迎えた」桜井・杉山両氏。柴田弁護士団長と秋元・谷萩弁護士。確定一審の最高裁判決に対して「疑問に満ち満ちている」という社説を起草された元読売新聞論説委員前沢猛さん。病院から外出許可をもらって夫婦で参加された茅野さん。代表世話人松島洋さん。日本テレビ、テレビ朝日などマスコミ関係者等々。さすがに「無罪判決」目前という情勢を感じさせました。

交流会では名人の大家将が「ガマの油売り口上」を披露。軽妙(酔妙?)なケンちゃんの司会で楽しく大いに盛り上げられました。

翌日の学習会は、「冤罪を招いた警察・検察の違法行為」の資料集に基づいて谷萩弁護士から講演していただきました。初めて見る「捜査報告書」の偽造や差し替え、供述調書の変遷経過、刑事の偽証等々、枚挙に暇がない警察・検察の不正のひどさに怒りが充満。布川事件はまさに冤罪のオンパレードなのです。

学習会後、今後の運動について議論しました。三月十六日の判決日までに団体・個人署名を集めること、判決日当日は全国から裁判所に押し寄せること、そして「絶対に控訴させない」署名を今から準備して判決後短期間に集めること、検察要請の波状行動、借楽園宣伝と水戸駅ロングラン宣伝等々です(四面の日程参照)。

本当にこれが最後のたたいです。大きな喜びをみんな味わうために、一緒にラストスパートしようではありませんか!

(茨城の会事務局次長 大名 章文)





いよいよ無罪判決確定、司法の民主的改革へ

喜びと悲しみと… 闘いは続く



桜井 昌司

二月に入り、春の兆しも見え始めましたが、無罪判決の春も近付いて来ました。まだ、特別の気持ちにはなっていないけれども、このところ、マスコミの取材攻勢が続きました、それが判決の近付きを感じさせます。そのうちに喜びが沸き上がって来るだろうと、楽しみにしています。そんな中、楽しかった筑波山での新年会もありましたが、先日は、昨年も招かれた六本木高校で話をして来ました。六本木高校は、色々な理由で高校を中退した人などが学ぶところらしく、かなりユニークな人もいます。まあエリート学校とは違いますが、だからこそ、失敗と言える人生を歩き、それが幸せだったと思える私にだけ、伝えられ、話せることがあると思っ

て行って来ました。どう感じてくれましたか、感想文が届くのを楽しみにして待っています。

先月は、清水誠先生が、突然に逝去されました。もう少しで判決なのだと思います、本当に残念でした。棺には、判決日に披露される「雪冤手拭い」が入れましたが、それを見て、先生のお姿を見て泣きました。長い長い先生のご支援を思いまして、私は、これからも自分の体験を語り、闘いを続けようと、改めて思っています。

楽しかった 新年会



杉山 卓男

二月五・六日と、布川事件茨城の会による毎年恒例の新年会が、筑波山にある「筑波山江戸屋」という旅館で行われました。

私は、テレビ朝日の岩路さんと一緒にハイヤーに便乗してもらって行くことになりました。ところがところが、こ

の車のナビは古い物らしく、だんだんと山奥に入り込み、まるで獣道に入ったようになり、車両通行止めの立て札。でも今さらＵターンも出来ず、立て札を三人（運転手も含む）でどかしながらやつと目指す旅館に着きホッと一安心。

旅館に着くと間もなく、鈴木謙ちゃん司会のもと宴会が始まったのですが、酔っぱらいの謙ちゃん、宴会前に飲んじやったらしく、しつちやかめつちやかの司会ぶりでした。しかし、例年にも増しての多数の方々が集まってくれました。判決前にもかかわらず、もう前祝いの様相でした。

酔っぱらいの謙ちゃん。謙ちゃんらしく頑張ってくれてありがとう！

翌日、他の参加者の皆さんは会議。私一人だけ、東京で行われていた救援会全国常任委員会へ。会議終了後、映画「シヨージとタカオ」が上映されることになっており、その映画会の冒頭で挨拶する役目のためとんぼ帰りとなりました。

つくばエクスプレスに乗って、時間前に楽々お茶の水に到着。「杉山さんの話はおもしろい」と褒められちよびり天狗になった次第です。

とにかく、私にとって大忙しの2日間でした。

水戸地検に控訴を

許さない波状攻勢を

救援会事務局長 横倉 達士



昨年、障害者団体向け郵便割引制度をめぐり、ニセの証明書発行事件

で有印公文書作成同行使に問われた村木元局長が、大阪地検特捜部に逮捕・起訴された。この間大阪地検特捜部検事による「証拠改ざん」が明らかになり、大阪地裁・横田裁判長は九月十日「犯罪の証明がない」と村木さんに無罪を言い渡し、その後期間内の控訴がなく無罪が確定しました。同じ九月十日、布川事件再審判で「被害者宅前にいた男性を目撃したOさんの証人尋問で、四十三年前の記憶を辿って「目撃したのは杉山さんではない」と明快に証言し支援者も安堵しました。

十二月十日は弁護団が全力を奮っての最終弁論と桜井昌司さん、杉山卓男さんの意見陳述は警

察、検察の不正を追及し、裁判官の責任を問うもので、支援者、弁護団の思いと二人の心情が重なる素晴らしいものでした。

そして二〇一一年の幕が開き、救援会と「守る会」は一月十九日、水戸地検と水戸地裁土浦支部へ、二人の無罪は当然の前提に

① 取り調べの全過程を録画する完全可視化

② 検察が所有する証拠の全面開示

③ 起訴前勾留期間の短縮を行い、えん罪の再発防止を行うことを要請しました。

二月十六日にも同様に行います。

また二月十五日午後一時から救援会全国の会長連名による要請も行われます。

絶対に勝つ、敗ける筈はないと信じつつ、最後まで力を尽くし切ることが大事です。

守る会の皆さん、三月十六日の判決日、報告集会にも参加して下さい。歴史的な勝利を一緒に

に嘯みしめましょう!

そして三月十七日からは、水戸地検に控訴を許さない波状攻勢をかけ、市民・県民の中に「控訴するな」の世論を作りましょう。

(一面合同新年会様子の続き)

二月五日、六日に行われた合同新年会には県内はもとより、東京、千葉などからも多くの方が参加されました。



守る会合同新年会2日目は 谷萩弁護士が『冤罪を招いた警察・検察の違法行為』の解説。その後今後の方針を討議・決定



— 今後の日程 —

『完全無罪判決』を勝ち取り、確定させるために

- 2/16 (水) 15:00～裁判所要請・土浦駅宣伝
2/25 (金) 20:00～20:43 NHK茨城（地デジ）で
布川事件特集番組報道
3/6 (日) 13:00～利根町宣伝（松島事務所）
3/16 (水) 判決日 10:00 土浦駅集合
13:30 判決言渡し 18:00 頃～記者会見
※「雪冤手ぬぐい」（500円）を作成中で、これを
広げて判決を迎えます。
※判決言渡しの時間によってその後の日程が決まり
ますが、概ね別紙のとおりです。
夕方からホテルマロウド筑波で「報告会」、「祝勝
パーティー」を予定していますので参加可能な方
はFAX等で事務局に連絡してください。

- 3/17 (木) 11:00～水戸地検申し入れ
12:00～水戸駅昼宣伝
3/20 (日) 10:00 借楽園駅前集合
10:30～12:00 借楽園宣伝・署名行動
13:30～茨城の会・判決報告集会
（茨城県青少年会館）
3/27 (日) 10:00～16:00 水戸駅ロングラン宣伝・署名
3/29 (火) 11:00～水戸地検要請
3/31 (木) 「無罪判決確定」予定日
18:00～水戸駅速報宣伝
4/1 (金) 「ショージとタカオ」水戸上映会
& 桜井・杉山さんあいさつ
（文化センター小ホール）
14:00～上映① 18:30～上映②
4/2 (土) 14:00～無罪判決確定祝勝会
（水戸・ビヨンド予定）

→過密な日程ですが、できることをすべてをやり抜き
完全無罪判決を確定させる！！という計画です。
ぜひご協力下さい。

祝

映画

「**ショージとタカオ**」
がキネマ旬報文化部門
第1位受賞

県内上映会も決まる!!

この映画が由緒あるキネマ旬報の映画賞選考で、堂々の第一位に選ばれました。

茨城の会では、県内の民主団体や労組等に「県内各地での上映を」呼びかけています。その第1弾として、

4月1日（金）に茨城県民文化センター小ホールで昼夜2回（14時～、18時30分～）の水戸上映会を行います。

この日は控訴期限（3/30）を過ぎて無罪が確定したばかり（のハズ）で、桜井・杉山両氏もかけつけます。

5月29日（日）午後から、取手市民会館での上映も決まりました。

地元で上映をという声を広げてぜひ各地で上映会を開きたいと考えています。

チケットは当日券1300円ですが、前売券を1000円で頒布しますので、事務局までご注文下さい。優待券（1100円）を同封しましたのでこれらも活用下さい。



「布川事件」桜井昌司さん・杉山卓男さんを守る茨城の会

茨城県水戸市大町3丁目1番24号 はばたきビル

水戸翔合同法律事務所内 TEL (029) 231-4555 FAX (029) 232-0532

布川事件のホームページアドレスは <http://fureai.or.jp/~takuo/fukawajiken/>

ドキュメンタリー・ムービー

ショージとタカオ

Shoji & Takao

第84回

キネマ旬報ベスト・テン

文化映画部門第1位受賞

監督・撮影・編集：井手洋子

撮影協力：西尾清・藤江謙也 原音：久保田幸雄 音楽：寺嶋琢哉

2010年 | カラー | デジタル | 158分 | 配給：重臣「ショージとタカオ」上映委員会

<http://shojitakao.com>



めげない
あきらめない
立ち止まらない!

ショージは背が低く、タカオは身長180センチの大男。ショージはおしゃべりがうまく、タカオは話ベタ。ショージは服装にこだわりがなく、タカオはお洒落さん。何かにつけて2人は対照的。2人はライバル。そして共通点は、ごくフツーのおじさん…？ いや違う。フツーのおじさんになりたかったのに、なれなかった。



ショージとタカオ 14年間の記録

1996-2010

日々、飯食って、風呂入って…。
なんて幸せなんだろうって、いつも思うよ。
ショージ

あなたの家族が違法な捜査、取り調べを受け、
犯人にされて人生を奪われたら、どうしますか？
タカオ

桜井ショージ
63歳。職業 建設作業員。



杉山タカオ
64歳。職業 造園業。

仮釈放で刑務所から出て来るショージとタカオ。2人は布川事件と呼ばれる強盗殺人事件の犯人となって、20歳のときから29年間獄中にいた。「犯人じゃない」。獄中から、そして社会に戻って来てからも2人は無罪を訴え、裁判のやり直しを求め続ける。2人を偶然知ったディレクターの井手は、自

分のカメラで彼らの日常を記録し始める。券売機で電車の切符を買えないタカオ。廃屋同然になった我が家に呆然とするショージ。30年近くシャバと隔絶していた2人に

とって、時代の変化は大きかった。仕事を見つけたい、彼女が欲しい…。普通のおじさんになるためにハードルをひとつずつ乗り越えていく。はたして法廷は2人に無罪判決を出すか？ 仮釈放された1996年秋から再審裁判が始まった2010年夏までのショージとタカオの14年を追いかけた。

布川事件って知ってますか？

1967年(昭和42年)8月30日朝、茨城県北相馬郡利根町布川で強盗殺人の男性が自宅で殺害されているのが発見。警察は2人組の男という推定をもとに強盗殺人事件として捜査を進め、同年10月に別件逮捕された桜井昌司さんと杉山卓男さんが、警察の取り調べで財産と現金約10万円を強奪したと「白日」裁判で2人は無罪を主張したが、最高裁で1979年に無罪判決が確定。83年獄中から再審請求するも93年最高裁は棄却。拘留所と刑務所、通算29年間囚われ。96年11月相次いで仮釈放となった。仮釈放後も再審請求し、2009年12月に再審が決定。翌年7月再審公開開始、2011年3月に判決が出る。



井手洋子 プロフィール

大学卒業後、紆余曲折を経てドキュメンタリー映画の世界へ。1985年にドキュメンタリーの大先輩羽田澄子監督と出会い、「安心して老いるために」歌舞伎役者・片岡仁左衛門」などに助監督として参加。現在はフリーランスの映像ディレクターとして活動。「ショージとタカオ」は日々の仕事の傍ら自主制作した。

監督・撮影・編集・制作・演出
撮影協力 高尾山・藤沢・向志立寺・高尾山頂上・清原町・相模野町
音楽 岸田繁 演奏 渡辺 久保田幸雄
制作協力 夢田真直(フカ)・山田川内(内)・水野浩太・林高孝
編集協力 長谷川幸太郎(エフエフ)・林 祐子
協力 片岡仁左衛門夫人・杉山卓男夫人(前)・杉山洋子(前) 映画
放映・宣伝(フジテレビ)・上映委員会
宣伝協力(フジテレビ)・フィルム
2010年 | カラー | フォーマット | 159分

<http://shojitakao.com>

3/19(土) 真実のロードショー! 連日 10:00 | 13:00 | 18:40

特別観覧券 観覧券券別 ¥1,200 (当日一般¥1,800/学生¥1,500の値)

◎劇場窓口・プレイガイド・チケットぴあにてお求めください。(Pコード462-602)

応援団募集 中チラシの配布などに協力いただける方を募集しています。

shojitakao@gmail.com まで

新宿駅南口甲州街道道トコモショップ左入る

新宿K's cinema

03-3352-2471 www.ks-cinema.com

JR南大塚駅 伊勢崎線末2丁目 ブックオフより

横浜ニユーアトル

045-261-2995 yokohamaneuatre.web.fc2.com

※4/2(土)以降の上映時間は連続劇場まで
※以上は、新宿K's cinemaの上映時間です。横浜ニユーアトルの
上映時間は劇場までお問い合わせください。

ショージとタカオによる舞台挨拶決定!

3/19(土) 10:00の回上映前

3/21(月) 10:00の回上映後、18:40の回上映前

3/31(木) 10:00の回上映後

4/3(日) 10:00の回上映後、18:40の回上映前

※以上の舞台挨拶は全て新宿K's cinemaで行います。